

# 高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより1・2月合併号

令和6年2月9日（金）

メールアドレス:jhs-ogi-daihyo@noto.ed.jp

HPにもアップしています。QRコード⇒



## 被災の真直中において

校長 倉見 淳

元日の大災害から40日ほど経ちます。奥能登の住人は未だ被災の真直中にあります。その中で学校だよりを発行するにあたり、何を記すことが適切なのか判断に迷うところですが、この1カ月のことや学校が大事にしていることをお知らせすることにいたします。

### ☞ 安否の確認

震災の影響で生徒の安否確認に時間がかかりました。生徒全員の確認ができたのは10日（水）だったように思います。職員も徐々に無事が確認できました。まずは、小木中の生徒、職員に犠牲者がなかったことに胸を撫でおろしました。

### ☞ 授業の再開

小木中に来ることができる生徒を集め、登校日として1時間の学習を再開したのが11日（木）でした。このときは15人の生徒が来てくれました。その後、22日（月）に2週間遅れで3学期をスタートしました。この日は25人が登校できました。現在は4限までの授業ですが、13日（火）からは午後の授業や部活動も始めていきます。全学年5教科を中心に進めていますが、3年生は受験があり「待ったなし」の状況です。受験のスケジュールには大きな変更はありません。そのため、教科書の内容を進めること、他、受験についての準備は漏れることなく行っていきます。

### ☞ 心のケア

生徒の心のケアが大切と考えています。教職員で一人一人をよく観察し、少しでも心配なところがあれば声かけや面談等を行っていきます。現在、文部科学省から専門のスクールカウンセラーが配置されています。学校に来て心のケアにあたっていただけることになっています。学校の職員や学校のスクールカウンセラーと連携し、生徒の心の健康を保っていきます。また、保護者の皆様の心の安定も大切です。お子様やご自身の心配ごとがあれば、遠慮されず学校までご相談ください。

### ☞ 今後に向けて

少しずつ生徒、保護者の皆様、学校に日常を取り戻していくことが大切と考えています。非常事態の緊急時においては物事が毎日変化していきます。学校もそれに合わせた対応が必要になり、その都度学校や生徒にとってのよりよいと思われる状況を判断し行動しています。学校では現在授業を進めること、心のケアに努めることなど最低限のことを行っています。今後は、3年生の受験、卒業を無事に迎えることや新入生を迎えるための準備を進めていきます。ベストな状態に対応することは困難ですが、よりよい状況になるよう努力して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 学校が再開しました！！

1月9日（火）から3学期が始まる予定でしたが、震災の影響で冬季休業が延長されていました。ようやく2週間後の1月22日（月）から3学期が始まりました。

体育館を避難所として使用しているためランチルームでの始業式でしたが、当日登校していた生徒やリモートで参加した全員が、気持ちを新たに、新学期を迎えることができました。

給食はできず、ボランティアの炊き出しや非常食での昼食や仮設トイレの使用など、不便な学校生活で始まりましたが、手洗い用の水が使用できるようになり、トイレも水洗が使えるようになるなど、少しずつ日常を取り戻してきています。

まだまだ道は長いですが、中学生としてしっかり勉強に取り組むことで、学校再開に向けてご尽力いただいた皆様に報いることができるのではないかと考えています。



## たくさんの方々に支えられて学校生活を送っています

3学期のスタートから、たくさんの支援の方のお力を借りて、学校生活が成り立っています。

昼食の提供は、「熊本支援チーム」の皆さんの炊き出しと「北陸チャリティーレストラン」の皆さんが金沢から運んでくれたものを交替で提供していただいています。どちらもアレルギー対応が難しいため、ご不便をおかけしていますが、学校給食ができない今の状況で、限られた食材や人数で、生徒たちのために野菜たっぷりの温かいメニューを提供していただいていることに、感謝でいっぱいです。ありがとうございます。

また、自衛隊音楽隊の皆様は、ミニコンサートを開いていただきました。避難所に避難している方々と一緒に参加しました。

避難生活の中では、なかなか余裕がなく、ゆっくりと音楽を聴く機会もない状況でしたが、音楽隊の方の演奏を聴く中で、少し心がほんわかと温まるような感じでした。



# 感謝

たくさんの方々の温かい支援を受けて学校生活を送れることに、感謝申し上げます。

ぜひ、中学生の皆さんも、この震災で経験した「ボランティアの心」や「支援の大切さ・ありがたさ」をこれからの生活に活かしてほしいと思います。

## 全国から「応援メッセージ」が届いています

この度の震災に寄せて、全国の中学校や高校から応援メッセージが届いています。生徒たちも熱心にメッセージを読んで勇気や元気もらっています。

能登町の姉妹都市交流で相互訪問している千葉県流山市、宮崎県小林市の学校・生徒のみなさんからのものあり、つながりの大切さを実感しました。メッセージを送っていただいたみなさんありがとうございました。

〈メッセージをいただいた学校〉

宮城県立涌谷高等学校のみなさん

宮城県塩竈市立第三中学校のみなさん

千葉県流山市立東深井中学校のみなさん

宮崎県小林市立細野中学校のみなさん



## 心のケアをしっかりと！

2月2日（金）文部科学省から派遣された臨床心理士でスクールカウンセラーの先生から、全校で心のケアについての特別授業をしていただきました。

震災後のストレスで、心や体にどのようなことが起こることがあるのか？やそれに対処するには、どのようなことに気をつけていけばいいのかなど、実習を交えながら教えていた



いただきました。お互い触

れあいながら心をほっとさせる実習では、生徒たちは笑顔を見せながら触れあっていました。

本校のスクールカウンセラーの藤田先生にも、色々相談する機会があります。少しでも不安や心配なことがあったら、スクールカウンセラーの先生や担任の先生などに相談して、しっかり「心のケア」をしながら、学校生活を送っていきましょう。



## 来週から午後の授業を再開します！

お便りでもお知らせしたように、来週2月13日（火）より、午後の授業を再開します。1・2年生については、簡単な部活動も行う予定です。これまでの午前授業では、5教科中心の時間割でしたが、少しずつ他の教科や活動が始まります。色々なことに challenge して、自分の得意なことを伸ばしていきましょう。詳しい日課等については、配付したお便りをご覧ください。

## 今後の行事などの予定

2月19日(月)	3年生期末テスト①
20日(火)	3年生期末テスト②
28日(水)	生徒会委員会
3月 4日(月)	1・2年生期末テスト①
5日(火)	1・2年生期末テスト②
6日(水)	全日制学力検査(国・理・英)
7日(木)	全日制学力検査(社・数)
8日(金)	卒業式予行
9日(土)	第77回卒業証書授与式(10:00~)
11日(月)	振替休業日
14日(木)	全日制高校合格発表
22日(金)	修了式
25日(月)	定時制学力検査

今年度の卒業証書授与式は、3月9日(土)に決まりました。

10時より開始します。

会場は、避難所として使用している体育館の状況によって、体育館またはランチルームで行います。決まり次第、お知らせいたします。



がんばろう能登  
がんばろう石川